

単
元
名

資料の整理

教科書出版社名 (学校図書)

○ 小学校 (6) 年 教科等 (算数)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・代表値の意味や求め方を理解する。
- ・度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらの使い方を理解する。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・本などで実際に使われているグラフを見つけ、グラフの活用方法について考える力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…本や年鑑等に掲載されているグラフからわかることを読み取る。
- 整理・分析…グラフの種類や名前、そのグラフのよさをワークシートに書き出す。
- まとめ・表現・発信…グラフのよさについてタブレットを使って共有しながら発表する。

○ 学習の展開 (全7時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1時	どちらの記録がよいか比べ方を考えよう。
第2時	ドットプロットを見ながら調べよう。
第3時	ドットプロットに表して特徴を調べよう。
第4時	切れ目のないちらばりのようすをまとめよう。
第5時	柱状グラフをかこう。
第6時☆ (本時)	本で使われているグラフを調べ、よさについて考えよう。
第7時☆	グラフを交流し、グラフクイズをしよう。

(本時6 / 7時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
算数で学習したグラフが実際にどのように使われているのかを調べ、グラフの特徴を見つける。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">本で使われているグラフを調べ、それぞれのグラフの特徴を考えよう。</div>	
5	2. グラフの種類を確認をする。	・既習事項であるグラフの種類による違いをおさえる。
20	3. 班で図書館の本からグラフを探す。 グラフを見つけたらオクリンクでグラフの写真をとる。 ワークシートに記入する。 ・種類 ・題名 ・グラフから分かること ・よさ	・3類～6類の図書の中からグラフを探し出す。 ・様々な分野の図書からグラフを見つけられるようにする。 ・進捗状況を確認し、グラフが載っている資料のヒントを共有する。 ・発表を聞いて、気づいたことを交流する。 ・次時の見通しをもたせる。
10	4. 班で発表する。 ・調べたことを班で交流し、全体で発表するグラフを一つに絞る。	
5	5. 本時の学習のふりかえる。 ・オクリンクで自分の学びを書く。 ・友だちの調べたグラフのよさや、自分で調べたグラフのよさについて書く。	



図書館活用
ポイント

資料の整理+

() 組 () 班

めあて

本で使われているグラフを調べ、それぞれのグラフの特ちょうについて

調べたこと

本の名前 (_____) (_____)

類

出版社・発行者 (_____)

グラフの種類

(_____) グラフ

グラフの題名

グラフから分かること キーワード：「変化」「比べる」「共通」

.....
.....
.....
.....
.....

【ヒントカード！】

★ジャンル 3類から6類の中にあるよ！

産業・農業・工業

環境（SDGS）・社会問題

国際問題・戦争

生き物・歴史・天気・地理

この中から探してみよう！

★発表の仕方

①私たち（ ）班は、

（ ）という本から見つけました。

②グラフの名前は（ ）です。

（ ）グラフが使われています。

③この（ ）グラフからわかること

は、・・・